

高市氏側、交付金不記載

党本部から150万円「事務的なミス」



高市早苗
経済安保相

高市早苗経済安全保障担当
当相が代表を務める国民党
支部が、2021年に党本
部から受けた支部交付金計

150万円を政治資金收支
報告書に記載していなかっ
たことが、分かった。高市
氏の事務所は取材に不記載
を認め、「別口座に振り込ま
れただものと混同していた。
事務的な記載漏れで修正し
た」と回答した。

収支報告書などによる
高市早苗経済安全保障担当
当相が代表を務める国民党
支部が、2021年に党本
部から受けた支部交付金計

と、自民党本部は21年6月
8日と10月15日、12月10
日、高市氏が代表の「自民
党奈良県第2選挙区支部」
に、いずれも支部交付金と
して50万円ずつを支出。21
年分の同支部の報告書に
は、いずれも収入として記
載がなかった。支部は21

年、不記載分も含めて党本
部から計2870万円を交
付金として受け取ってい
る。

高市氏の支部を巡って
は、21年の衆院選直前、国
の公共事業請負業者から寄
付を受領。国政選舉に関する
事業を請け負う業者に
よる寄付は禁じられてお
り、高市氏側は「有権者の
誤解を招く」とあつては
いけない」として返金した。
不記載は政治資金規正法
に抵触する可能性があり、
罰則は5年以下の禁錮また
は100万円以下の罰金。